

授業コード / Code	科 目 名 / Course Title	担当者 / Instructor	履修年次 / Semester	授業形態・単位数 / Style・Credits	必修選択の別 / compulsory subjects or optional subjects
j40307	社会福祉	劉 光鍾	1年次・前期	講義・2単位	卒業必修

授業の概要 / Course Outline
保育者の視点から現代社会における社会福祉の意義と歴史的変遷並びに理念と概念について理解し、その制度や実施体系等について知る。また、社会福祉の対象者への援助や社会福祉を担う専門職を知ると共に仕事内容や役割を学び、社会福祉の動向と課題について理解する。

到達目標 / Attainment Objectives	ディプロマポリシーとの対応関係 / Relationship with the diploma policy
1. 現代社会における社会福祉の意義について理解する。	A-① A-② B-②
2. 社会福祉の理念と概念について理解する。	A-② B-②
3. 社会福祉の制度や実施体系等について理解する。	A-② B-②
4. 社会福祉の動向と課題について理解する。	A-① A-② B-②

成績評価方法 / Grading Criteria and Method of Evaluation		
種別 / Kind	割合 / Percentage	評価基準等 / Grading Criteria etc.
定期試験(筆記) End of Semester Examination (Written)	60%	講義内容の理解を問う
レポート試験 Report Examination	20%	授業中に行うリアクションペーパー
実技試験 Practical skill test	0%	
平常点評価 Continuous Assessment	20%	授業への取り組む態度、授業内での課題の提出状況など 総合的に評価

教科書 / Textbooks
学ぶ・わかる・みえる シリーズ 保育と現代社会『保育と社会福祉』[第4版], 橋本好市・宮田徹 編, みらい

参考書 / Reference Books
講義中に適宜紹介する。

予習・復習 / Preparation・Review
教科書は必ず持参する事。日頃から、ニュースや新聞などで子ども家庭福祉に関連する社会的な出来事について情報を集めておく。(予習復習の時間は90分程度)

課題に対するフィードバック方法 / How to give feedback on tasks
リアクションペーパーや質問に関するフィードバックを次週行う。最終授業時に全体向けにフィードバックを行う。

特記事項 / Special Note
Google Classroomに掲載してある課題や資料を自分で確認しておくこと。対面授業での欠席の場合も課題を確認し提出すること。また、授業内で出された課題の形式・提出期限は守ること。形式が守れていない場合や提出期限を超えたものは、評価に反映する。

授業スケジュール / Course Schedule

※履修している学生に対して事前に説明があった上で、変更される場合があります。

授業回数 Lecture	テーマ / Theme
	内容 / Contents
01	オリエンテーション／社会福祉とは
	授業の進め方等オリエンテーション／社会福祉の定義
02	現代社会福祉の理念
	社会福祉と人権、ノーマライゼーション、自立、ソーシャルインクルージョン
03	社会福祉のあゆみ
	日本の社会福祉のあゆみ(戦前・戦後)
04	現代社会と社会福祉
	社会の変化と社会福祉／現代のさまざまな社会福祉関連問題
05	社会福祉のしくみ
	社会福祉関連の法律・行政
06	公的扶助の現状と課題
	公的扶助の概念と歴史／生活保護制度の概要／課題
07	子ども家庭福祉の現状と課題
	子ども家庭福祉の対象と現状／法律と施策
08	障がい児・者福祉の現状と課題
	障がいの定義／障がい児・者福祉のあゆみ／法律と制度
09	高齢者福祉の現状と課題
	高齢者福祉のあゆみ／高齢者福祉に関する施策
10	地域福祉の現状と課題
	地域福祉の現状／しくみと課題
11	社会福祉を担う人材
	社会福祉専門職／ボランティア
12	ソーシャルワーク
	福祉における支援の意味／対人援助の原則
13	権利擁護
	社会福祉と人権・権利／権利擁護の現状と課題
14	これからの社会福祉
	福祉サービスにおける苦情解決・第三者評価
15	まとめ
	授業内容の総括を行う。